ヨーロッパ、インド、中国、群島を結ぶ信用の連鎖

Dr Alexander Ressos, TEP
Attorney-at-Law (Switzerland and Germany),
Solicitor (England & Wales and Hong Kong)
Of Counsel, KGP Legal LLC
alexander.ressos@kgplegal.com.sg
www.ressos.com.sg

連鎖の概要

中継貿易経済は信用によって動いていました。綿製品の典型的な取引が、その連鎖をよく示しています。ランカシャーの製造業者は、商品をシンガポールのエージェンシー・ハウスに委託販売で送るか、ロンドンの商人に掛けで売り、その商人がシンガポールへ船積みしました。エージェンシー・ハウスは、多くの場合3〜6か月の掛けで中国系の卸商に商品を売りました。卸商はそれをさらに掛けで小規模な商人、商店主、ジャンク船やプラウ船の船長に売り、彼らが群島の港へ運びました。そこで商品は産物と交換され、産物は同じ連鎖を逆方向にたどって戻ってきました。産物が売れた時点で、勘定が決済されたのです。[1]

この連鎖のどの環にも信用リスクが伴っていました。製造業者はエージェンシー・ハウスに、ハウスは中国系の卸商に、卸商は小規模な商人に、そして商人は群島の生産者と消費者に依存していました。難破、海賊の襲撃、価格の下落、あるいは一参加者の破綻が連鎖を断ち切り、あらゆる段

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

階で損失をもたらす可能性がありました。シンガポールの商人たちは、公式の要素と非公式の要素を組み合わせた手段によって、このリスクを管理していました。

信用条件と信頼

最も重要な手段は評判でした。エージェンシー・ハウスは、経験からその信頼性を知り、共同体での地位を観察できる中国系の卸商に信用を供与しました。卸商もまた、同じ方言集団や出身地の商人に貸し付けました。卸商は彼らの家族を知っており、彼らは親族関係や団体の義務によって卸商と結ばれていました。次章で述べる共同体の制度、すなわち宗親会から寺院、秘密結社に至る組織は、評判を築き、債務不履行を制裁するための枠組みを提供していました。

公式の手段が評判を補っていました。エージェンシー・ハウスは帳簿をつけ、顧客から約束手形や為替手形を受け取りました。1826年の憲章以降は、債務不履行者を司法裁判所に訴えることもできました。新参者の信用力を保証する有力商人による保証は、公式の制度と非公式の制度を結びつけていました。多くのハウスは中国系の仲介者を雇っていました。中国貿易では買弁（コンプラドール）と呼ばれることもあったこの仲介者は、ハウスに紹介した卸商を保証し、手数料の分配を受けていました。[2]

個人的な信頼、共同体による制裁、法的執行のこの組み合わせが、中継貿易経済の強靭さを説明しています。三つの要素のいずれも、単独では十分ではなかったでしょう。個人的な信頼は見知らぬ者には及ばず、共同体による制裁は部外者を拘束せず、法的執行は時間と費用がかかるうえ、オランダ領の港へ逃亡した債務者には無力でした。三つが組み合わさることで、言語、宗教、法域の境界を越えて信用が流れることが可能になったのです。

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

陳篤生（タン・トクセン）：連鎖の中で築かれた経歴

陳篤生（タン・トクセン）の経歴は、商人がこの仕組みの中でどのように成功を収めたかを示しています。1798年にマラッカで福建系の父とプラナカンの母の間に生まれた彼は、建設直後の1819年にシンガポールへ移りました。新しい町で野菜、果物、魚その他の産物を売ることから始め、1827年にボート・キーに店を開きました。[3]ショー・ホワイトヘッド商会（Shaw, Whitehead & Company）のJ.H.ホワイトヘッドとのパートナーシップと不動産投資を通じて、彼は莫大な富と土地を蓄積しました。[4]

陳篤生の経歴は、ヨーロッパ系商社と中国系商人とのつながりの重要性を示しています。ヨーロッパの会社とのパートナーシップによって彼は商品と信用を手にし、福建系社会での彼の地位によって会社は中国系の顧客を得ることができました。彼はアジア人として初めて治安判事となり、紛争の調停と中国系移民の支援における役割を評価されて甲必丹（カピタン・シナ）の称号を受けました。[5]1844年には、のちに彼の名を冠することになる中国人貧民病院に5,000ドルを寄付しました。彼は1850年2月24日に亡くなりました。[6]

商業的成功、共同体での指導的地位、慈善活動の組み合わせは、19世紀の有力な中国系商人に特徴的なものです。共同体での指導的地位は商人の評判を高め、それがさらに信用を支えました。慈善活動は彼の地位を表し、共同体を彼に結びつけました。同じパターンは、20世紀シンガポールの中国系の名家にも繰り返し見られます。その財団、宗親会、企業グループについては、パートDとパートEで検討します。

連鎖の弱点

中継貿易港の信用制度には深刻な弱点がありました。長い信用の連鎖は衝撃を増幅させました。価格が下落したり大口の債務者が破綻したりすると、債務者の支払能力が最も低いまさにその時に債権者が貸付金を回収しようとするため、損失が連鎖全体に広がりました。ロンドン、カルカッ

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

タ、中国での出来事をきっかけとすることが多い商業恐慌は、19世紀のシンガポールを繰り返し襲い、エージェンシー・ハウスや中国系商社の破綻をもたらしました。[7]

この制度はまた、検証の難しい情報の上に成り立っていました。卸商の実際の財務状況は債権者にはわからないことが多く、債権者は外見や共同体での地位に頼っていました。商品の偽った表示から架空の売買、債務者の逃亡に至るまで、あらゆる段階で詐欺が起こりえました。預金の受入れ、手形割引、決済の機能を持つ銀行制度がなかったため、ストレス時には流動性が不足しました。パートBで検討する1840年代以降の為替銀行の進出は、これらの弱点の一部に対処しましたが、取り除くことはできませんでした。

連鎖が今日に教えること

19世紀の信用の連鎖には、現代にも対応するものがあります。今日のシンガポールのコモディティ・トレーディング会社は、アジア全域に広がる銀行、トレーダー、取引相手の連鎖を通じて貨物の資金を調達しています。そのリスクの性質は同じです。取引相手の信頼性、商品の実在と品質、価格の変動、そして国境を越えた請求権の執行の難しさです。パートHで検討する2020年にシンガポールの商品取引業界を揺るがした詐欺事件では、在庫の虚偽表示と同一商品に対する多重融資が行われていました。1840年代の商人であれば、このパターンに見覚えがあったことでしょう。

リスク管理の手段は変わりましたが、その論理は変わっていません。本人確認（KYC）手続、信用評価、担保管理、法的執行は、中継貿易港の商人たちが用いた評判の確認、保証、訴訟を制度化したものです。19世紀の教訓は、公式の手段は、取引相手とその共同体についての本当の知識と組み合わせたときに最もよく機能するということです。この教訓は、多くの法域と文化の顧客にサービスを提供する金融センターにとって、今なお意味を持っています。

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

注

1. エージェンシー・ハウスが中国系卸商に与えた3〜6か月の信用条件を含む綿製品取引の信用連鎖の記述は、二次文献、特に Turnbull, *A History of Modern Singapore 1819–2005*, 第2章、および Wong Lin Ken, “The Trade of Singapore, 1819–69” に依拠している。 ↩

2. シンガポールのヨーロッパ系商社による中国系保証人・仲介者の利用と、中国沿岸の買弁制度との比較については、Yen Ching-hwang, *A Social History of the Chinese in Singapore and Malaya 1800–1911*, Singapore, Oxford University Press, 1986 参照。 ↩

3. Wikipedia, “Tan Tock Seng”（2026年9月最終閲覧）：1798年マラッカ生まれ。1819年にシンガポールへ移り、“selling vegetables, fruits, fish and other produce”から始め、1827年にボート・キーに店を構えた。 ↩

4. Wikipedia, “Tan Tock Seng”（2026年9月最終閲覧）、Shaw, Whitehead & Company の J.H. Whitehead とのパートナーシップと不動産投資について。 ↩

5. Wikipedia, “Tan Tock Seng”（2026年9月最終閲覧）：アジア人初の治安判事に任命され、Kapitan Cina の称号を与えられた。 ↩

6. Wikipedia, “Tan Tock Seng”（2026年9月最終閲覧）：1844年に、のちの Tan Tock Seng Hospital である Chinese Pauper Hospital に5,000ドルを寄付。1850年2月24日死去。 ↩

7. 19世紀シンガポールで繰り返された商業恐慌と、ロンドン、カルカッタ、中国からのその波及については、Wong Lin Ken, “The Trade of Singapore, 1819–69”、および Turnbull, *A History of Modern Singapore 1819–2005*, 第2章参照。 ↩

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

Disclaimer

This article is provided for general information only. It is based on publicly available sources as at its date of publication. These sources have not been independently verified against licences, regulatory registers or the records of the entities concerned. It is not legal, tax, financial or investment advice. Nor is it a recommendation to invest in, transact with or use the services of any entity mentioned. Law and regulation change frequently, so the content may be incomplete or outdated. To the fullest extent permitted by law, Dr Alexander Ressos and the publisher of SingaporeIQ exclude all liability for loss or damage arising from the use of or reliance on this article. Readers should obtain advice on their specific circumstances before acting or refraining from action.

Names and trademarks of the entities discussed belong to their owners and are used for identification only. Their mention implies no endorsement, affiliation or allegation of wrongdoing. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. Corrections and updates: contact@ressos.com.

© 2026 Dr Alexander Ressos. This article may be quoted with attribution to SingaporeIQ (SingaporeIQ.com). Reproduction in full and any commercial use require prior written consent. The Legal Terms at https://singaporeiq.com/legal-terms apply.

Author contact: Dr Alexander Ressos, TEP · contact@ressos.com